

知的・発達障害があっても **成長し続ける喜びを** **“人を育てる畑 青少年コース” 受講生募集**

知的・発達障がいのある方、発達凸凹のある方の多くは、環境を整え、やり方を工夫すれば、成長できます。そして成長は人生の醍醐味です。一度しかない人生、夢や希望を持って、周囲の協力を取り付けて、思いっきり生きる人を増やしていきたいです。18歳の壁とか、成長の天井を語る方が多くおられますが、環境の整え方、課題の選び方、アプローチの工夫で乗り越えられるのではないかと考え、株式会社夢育てとNPO法人ユメソダテは、2022年10月“夢育て農園”（世田谷区立桜丘農業広場内）において、知的・発達障害のある方々を対象に、畑作業をしながら、認知・身体機能を高める“人を育てる畑 青年コース”を開講しました。知的発達障害のある人、発達凸凹のある人の多くは、日頃、健常者よりはるかに高ストレスであるのに心身が不活発な状態ですが、畑での学習を通じてリラックスするとともに、心身が活性化することが分かりました。また約1年間の学習を通じて、視空間知覚・構成機能・非言語性視覚記憶や非言語性推理能力といった認知能力を大きく成長させていることが分かりました。私たちは2023年11月高齢障害求職者支援機構の職業リハビリテーション研究実践発表会に2本の論文を発表しました。

詳しくは日本基金記事参照

ストレス低減心身活性化記事：

<https://noufuku.jp/magazine/post-20230515/>

認知発達記事：

<https://noufuku.jp/magazine/post-20230913/>

私たちは、人はどんなに障害があっても、いくつになっても、成長できると確信しています。しかし同時に、より早くから始めることができたら、より早く成長軌道に乗り、自らの成長を楽しむ人生を送れる人をもっと増やせるとも考えています。そこで2024年1月から、小中高校生を念頭に、人を育てる畑 青少年コースを開講します。私たちと一緒に学びませんか？

お申し込みはこちらから：

<https://forms.gle/nk58gLvMhwHXT4ps9>

木曜履修内容：①ブレインジムなどの体操で、学びのための身体的な基盤を作ります。原始反射という観点から運動スキルについても取り組みます。②フォイヤーシュタイン教材等を使い、認知能力（空間認知や比較・分類力等）の向上を図ります。

日曜履修内容：夢や希望を語って頂くとともに、具体性の高い畑作業を通じて学びを自分のものとし、抽象概念理解の基礎を作ります。

“人を育てる畑”主要講師

外山純：塾“よむ かく はじく”主催、NPO法人ユメソダテ理事

天田武志：発達障害児の学習支援ラーニングクエスト代表

升岡圭治：帝人ソレイユ株式会社農業事業部長、NPO法人ユメソダテ理事

前川由美：NPO法人ユメソダテ理事

前川哲弥：NPO法人ユメソダテ理事長、株式会社夢育て代表取締役

長谷川明：夢育て農園栽培管理チームリーダー

小野木英範：習志野クリエイターズ クラブ メンバー（イラストレーター）、地域貢献活動家

情野雄太郎：家庭教師/カウンセラー/全国農福学連携推進協議会代表

山田有里子：保育士

募集対象：畑に自力（又は家族or支援者同伴）で通える小中高校生を中心に募集します（それ以外の方でご希望の方はご相談に応じますので、お申し出ください）

連絡先：夢育て／前川哲弥 maekawa@yume-sodate.com TEL 080-5088-6271

※Brain Gym(ブレインジム)は、教育キネシオロジー財団の登録商標です。



夢育て活動紹介動画



YUMESODATE